PART3 グローバル化の国家への影響

Chapter1　グローバル化と地域統合

目標　グローバル化の時代における，地域連合の目的を考えよう。
EU や USMCA と比較したときの，ASEAN の特徴は何だろう。

1　グローバル化と地域連合

・〔　　　　　　　　　　〕化とは，人・モノ・文化の交流が国や地域を越えて**地球規模**で行われること。

・地球規模での経済活動が活発化する中で，**地域**で**連携・連帯**し，国際競争力を高めようという動きも見られる。

・地域内の経済的な結びつきが強化される一方，**域外**からの輸入品に高い〔　　　　　〕をかけるなど，〔　　　　　〕貿易的な側面も一部に見られる。

2　EU

・〔　　　　〕とは，**ヨーロッパ連合**。ヨーロッパの **27 か国**が加盟している（2021 年現在）。

・1960 年代に〔　　　　〕として成立。1990 年代に **EU** に改組される。

・域内の人やモノの移動を〔　　　　　〕化し，農業などにおいて共通の政策を実施。

・近年，域外の国との自由貿易も推進している。

・域内貿易が活発で，**貿易総額**が極めて大きい。

3　USMCA

・2020 年に前身の **NAFTA**（北米自由貿易協定）が解消され，新しく〔　　　　　　　　　〕（**米国・メキシコ・カナダ協定**）が発効。より多面的な経済協力に関する事項が含まれている。

・加盟国は**アメリカ合衆国**，**カナダ**，〔　　　　　　　　　〕であり，3 か国間の自由貿易が実現されている。

・GDP は EU を上回り，**世界最大の自由貿易圏**である。

4　ASEAN

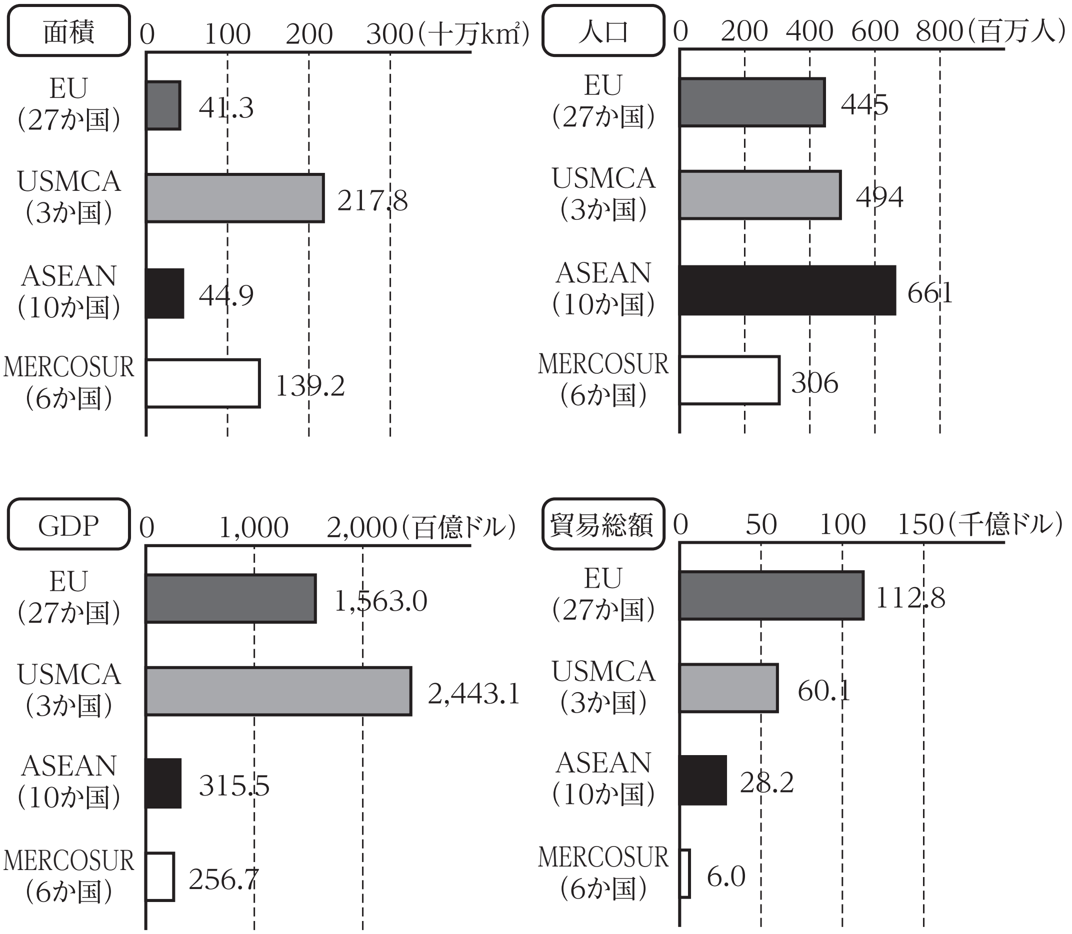
・〔　　　　　　　　〕は**東南アジア諸国連合**。

・1960年代に5か国で結成。2021年現在は〔　　　〕か国が加盟する。

・域内の貿易を促進することで，地域全体の競争力を高め，周辺の大国への輸出拡大と経済成長を目指している。

・**人口規模**はEUやUSMCAを上回る。

EU/USMCA/ASEAN/MERCOSURの比較データ



（出典：統計年次は2019年。『世界国勢図会2021/22』により作成。）

まとめ

地域が連携・連帯することで，国際競争力を高める目的がある。

GDPや経済規模は小さいが，人口が多く発展の可能性を有している。

Chapter2　グローバル化と経済発展

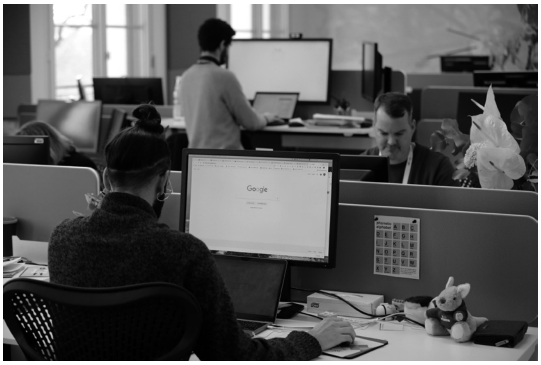
目標
多国籍企業の出現で，先進国内の工業はどう変化したか考えよう。
脱工業化社会が進むと，社会構造にどんな変化があるか考えよう。

1　脱工業化社会と知識産業の発展

・〔　　　　　　　　　　　〕化が伸展し，モノや技術の移動が容易になると，〔　　　　〕国の企業は本国で開発した製品の**製造拠点**を，**安価**で**豊富**な〔　　　　　　　〕が得られる〔　　　　　　　　　〕国に移動させるようになった（**多国籍企業**）。

・先進国では，生産に専門的な**知識**や高い**技術**が必要とされる〔　　　　　〕産業へ転換しつつある。〔　　　　〕（情報通信技術）産業や，〔　　　　　　　　　　　〕産業など。

・アメリカ合衆国の**シリコンバレー**や中国の**シェンチェン**などは，ICT（情報通信技術）産業の集積地。開発された技術は，農業，工業，医療など，多様な産業で活用されている。



ICT 産業で働く人々

コンテンツ産業

2　社会の脱工業化と社会構造の変化

・**脱工業化**が進んだ社会では，第一次産業・第二次産業の従事者は減少し，第三次産業への従事者が特に増加する。

・**第一次産業**：〔　　〕業が中心。平均所得が低く，**1人当たりGNI**が〔　　〕い国において就業者率が高い。**南アジア**や**サハラ以南アフリカ**など。

・**第二次産業**：主に〔　　　〕業と〔　　　〕業。かつては先進国で就業者率が高かったが，脱工業化が進み，その値は停滞。近年は**東南アジア**や**東ヨーロッパ**など先進地域からの工場の移転が目覚ましい国々において就業者率が上昇。

・**第三次産業**：**金融業**や〔　　　　　　〕業，**通信業**など，第一次産業・第二次産業に含まれない産業全般。平均所得が高く，**1人当たりGNI**が〔　　〕い国で就業者率が高い。特に脱工業化によって人々が就く職業が変化し，知識産業の発達も見られる欧米の**先進国**で値が高くなっている。

3　ICT産業の発達と，人々の生活

・〔　　　〕（情報通信技術）産業が発達することによって，人々の**生活**も大きく変化した。

・〔　　　　　　　　　　〕や，**スマートフォン・PC**といった情報端末が普及した結果，コミュニケーションの手法とスピードは大きく変化した。

・〔　　　　　　　　〕によって，店舗へ行かなくても欲しいものを購入できるようになり，書籍などはデータを**ダウンロード**して閲覧できるようになった。

・〔　　　〕を通じ，一個人が情報を発信することが可能になった。

・一方，**個人情報**の流出や，〔　　　　　　〕犯罪など，それまでにはなかった新たな脅威も増えている。

まとめ　商品の製造工場を発展途上国に移転し，先進国内では知識産業が発展した。
第一次・第二次産業への従事者は減少し，第三次産業への従事者が増える。

第 9 講 PART3 確認問題

1 ヨーロッパ連合の略称は何か。

① EC ② EEC
③ EFTA ④ EU

2 ヨーロッパ連合には，2021 年現在，何か国が加盟しているか。

① 21 ② 23
③ 25 ④ 27

3 USMCA が結成される以前の，前身となった協定は何か。

① CIS ② EEC
③ NAFTA ④ MERCOSUR

4 USMCA に**含まれない**国はどれか。

① アメリカ合衆国 ② カナダ
③ 中国 ④ メキシコ

5 東南アジア諸国連合の略称は何か。

① APEC ② ASEAN
③ NIEs ④ AU

6 2021 年現在，東南アジア諸国連合に加盟している国はいくつか。

① 5　② 10
③ 15　④ 20

7 シリコンバレーのある国はどこか。

① アメリカ合衆国　② イギリス
③ 中国　④ 日本

8 第三次産業に**含まれない**ものはどれか。

① 金融業　② サービス業
③ 通信業　④ 農業

9 製造業・建設業は，第何次産業に含まれるか。

① 第一次　② 第二次
③ 第三次　④ 第四次

10 情報通信技術のことを，アルファベットで何というか。

① GIS　② GPS
③ ICT　④ SNS

第 9 講　PART3　確認問題　解答

1　解答：④　**EU** は，**ヨーロッパ連合** (European Union) の略称である。

①：ヨーロッパ共同体のこと。
②：ヨーロッパ経済共同体のこと。
③：ヨーロッパ自由貿易連合のこと。

2　解答：④　結成当初は 6 か国であったが，2000 年代以降東ヨーロッパ地域にまで拡大した。2020 年にイギリスが離脱して, 2021 年時点では **27 か国**である。

3　解答：③　**NAFTA**(北米自由貿易協定) が，2020 年に USMCA へと改組した。

①：独立国家共同体のこと。
②：ヨーロッパ経済共同体のこと。
④：南米南部共同市場のこと。

4　解答：③　USMCA を結んでいる国は，**アメリカ合衆国**，**カナダ**，**メキシコ**の 3 か国である。

5　解答：②　ASEAN は，**東南アジア諸国連合** (Association of South-East Asian Nations) の略称である。

①：アジア太平洋経済協力のこと。
③：新興工業経済地域のこと。
④：アフリカ連合のこと。

6 **解答：②**

原加盟国はインドネシア，シンガポール，タイ，マレーシア，フィリピンの５つであった。現在は **10 か国**にまで拡大している。

7 **解答：①**

シリコンバレーとは，**アメリカ合衆国**西海岸に位置するサンノゼを中心とした，知識産業の集積地区のこと。

②：スコットランドのグラスゴーやエディンバラに知識産業が集積し，「シリコングレン」と呼ばれる。
③：経済特区のシェンチェンなどに知識産業が集積。
④：九州地方に半導体産業が集積し，「シリコンアイランド」と呼ばれた時代があった。

8 **解答：④**

農業は，**第一次産業**に含まれる。①～③は第三次産業に含まれる。

9 **解答：②**

製造業・建設業は，**第二次産業**に含まれる。第一次産業は農業や漁業，第三次産業はサービス業や金融業などの，第一次産業・第二次産業に含まれない全ての産業。

10 解答：③　**ICT** とは，Information and Communication Technology（情報通信技術）の略。

①：GIS とは，地理情報システムのこと。
②：GPS とは，全地球測位システムの一つ。
④：SNS とは，ソーシャル・ネットワーキング・サービスのこと。